

MC3330R

RFID ハンドヘルド



ZEBRA

クイック リファレンス
ガイド

保証

Zebra のハードウェア製品の保証については、サイト (www.zebra.com/warranty) にアクセスしてください。

サービスに関する情報

本機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、Zebra サポートのサイト (<http://www.zebra.com/support>) に問い合わせを行います。

このガイドの最新版については、www.zebra.com/support でご確認ください。

ソフトウェア サポート

Zebra は、製品の購入時に最新の限定ソフトウェアを確実に入手していただきたいと考えています。

お使いの Zebra デバイスに、最新の付属ソフトウェアがインストールされているか、www.zebra.com/support のサイトでご確認ください。最新のソフトウェアを確認するには、**[Software Downloads]** (ソフトウェアのダウンロード) > **[Product Line/Product]** (製品ライン/製品) > **[Go]** (検索) を選択してください。

お使いのデバイスに購入時点で最新の付属ソフトウェアがインストールされていない場合、Zebra まで電子メール (entitlementservices@zebra.com) にてご連絡ください。

電子メールには次のデバイス情報を必ず記載してください。

- モデル番号
- シリアル番号
- 購入証明書
- ダウンロードするソフトウェアのタイトル

お使いのデバイスに関して、最新のソフトウェアをご提供可能な場合は、該当のソフトウェアをダウンロードしていただける Zebra のウェブサイトへのリンクを記載した電子メールをお送りします。

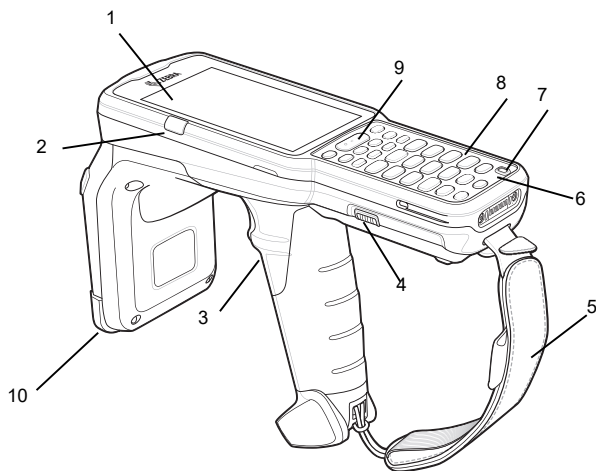
関連情報

以下の各ドキュメントには、RFID リーダーに関するさらに詳しい情報が掲載されています。

- MC3300R Integration Guide Supplement (p/n MN-003180-xx)
- Zebra RFID SDK for Android Developer Guide (p/n MN-003158-xx)

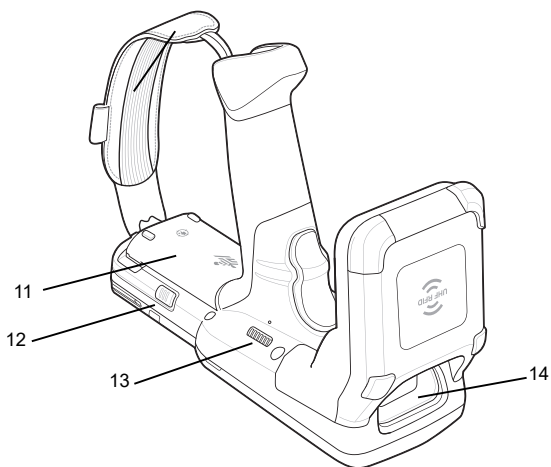
本書をはじめすべてのガイドの最新版は、<http://www.zebra.com/support> から入手可能です。

MC3330R の機能



| 項目 | 説明 |
|----|---|
| 1 | ディスプレイ - MC3330R の操作に必要なすべての情報が表示されます。 |
| 2 | 充電 LED スキャン/デコード ステータス - 充電中のバッテリーの充電状態またはスキャン/デコード ステータスを示します。 |
| 3 | トリガ - スキャン アプリケーションが有効な場合にデータの読み取りを開始します。 |
| 4 | バッテリー リリース ラッチ - デバイスからバッテリーを外します。 |
| 5 | ハンドストラップ - デバイスを確実に握るために使用します。 |
| 6 | マイク - ハンドセット モードでの通信に使用します。 |

| 項目 | 説明 |
|----|---|
| 7 | <p>電源ボタン - ボタンを押し続けて、MC3330R の電源をオンにします。ボタンを押して、画面をオンまたはオフにします。ボタンを押して続けて、次のオプションから 1 つを選択します。</p> <p>[電源オフ] - MC3330R の電源をオフにします。</p> <p>[リセット] - ソフトウェアが応答を停止した場合に、MC3330R を再起動します。</p> <p>[機内モード] - すべての無線接続が無効になります。</p> <p>[サイレントモード] - アラーム以外のすべての通知が無効になります。</p> |
| 8 | キーパッド - データの入力と画面機能の操作に使用します。 |
| 9 | スキャン ボタン - スキャン アプリケーションが有効な場合にデータの読み取りを開始します。 |
| 10 | RFID モジュール。 |



| 項目 | 説明 |
|----|---------------------------------------|
| 11 | バッテリー - デバイスの動作に必要な電力を供給します。 |
| 12 | バッテリー リリース ラッチ - デバイスからバッテリーを外します。 |
| 13 | スピーカ - ビデオおよび音楽を再生するためのオーディオ出力を提供します。 |
| 14 | スキャナ終了ウィンドウ - スキャナを使用してデータの読み取りを行います。 |

セットアップ

MC3330R を初めて使用する際には、次のことを行います。

- microSD カードの取り付け (オプション)
- バッテリーの取り付け
- MC3330R の充電
- MC3330R の電源をオンにする

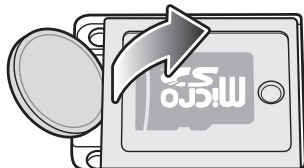
microSD カードの取り付け

microSD カード スロットにより、不揮発性のセカンダリ ストレージを使用できます。スロットはバッテリーパックの下にあります。詳細については、カードに添付されているマニュアルを参照し、メーカーの推奨使用方法に従ってください。

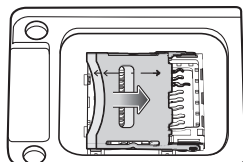


注意 microSD カードを損傷しないように、静電気放電 (ESD) に関する注意事項に従ってください。ESD に関する注意事項には、ESD マット上で作業を実施することや作業者を適切に接地することなどが含まれます。

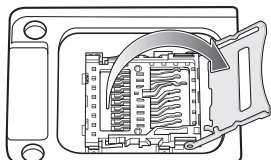
1. コインや指で microSD カード カバーを取り外します。



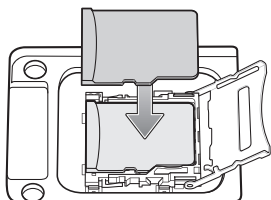
2. microSD カードホルダーをスライドさせて開きます。



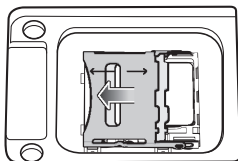
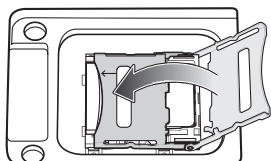
3. microSD カードホルダーを持ち上げます。



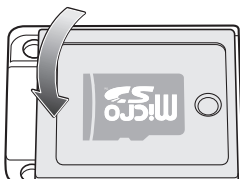
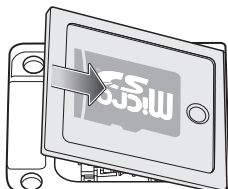
4. 端子が下になるように microSD カードを端子部に挿入します。



5. microSD カードホルダーを閉じ、microSD カードホルダーをスライドさせてロックします。



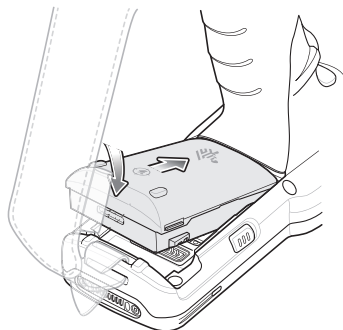
6. microSD カードカバーを再び取り付け、正しく取り付けられていることを確認します。



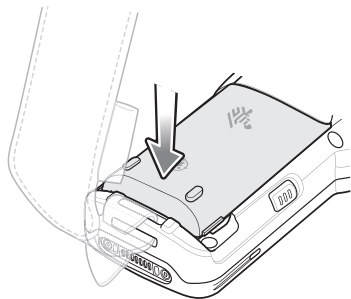
MC3330R のバッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、次の手順に従います。

1. バッテリーをバッテリーボックスに合わせます。



2. バッテリーの下部を押し下げてバッテリーボックスに入れます。
3. バッテリーを下方向にしっかり押し込みます。MC3330R の両側のバッテリーリリースボタンがホームポジションに戻ったことを確認します。

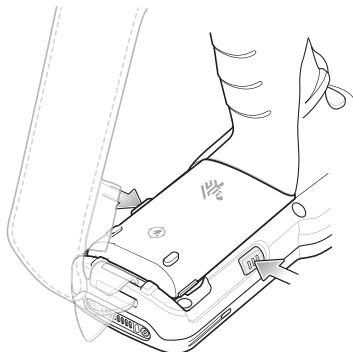


4. 電源ボタンを押して、デバイスの電源をオンにします。

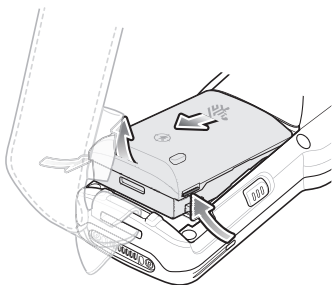
バッテリーの交換

1. 2つのバッテリー リリース ボタンを押し込みます。

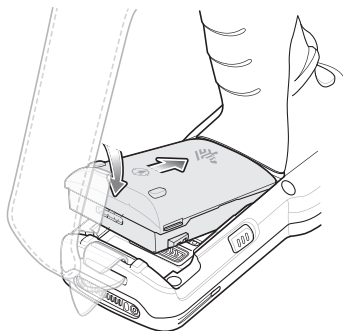
バッテリーが少し外に出ます。ホット スワップ モードでは、ユーザーがバッテリーを取り外すと、ディスプレイがオフになり、デバイスは低電力状態になります。MC3330R は RAM データを約 5 分間保持します。メモリ内容を保持するために、5 分以内にバッテリーを交換してください。



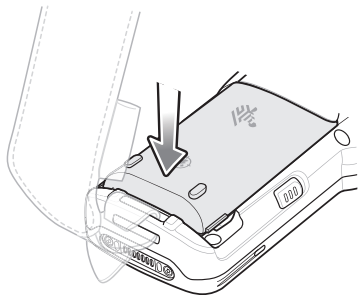
2. バッテリーをバッテリー ボックスから取り外します。



3. バッテリーをバッテリー ボックスに合わせます。



4. バッテリーの下部を押し下げてバッテリーボックスに入れます。
5. バッテリーを下方向にしっかり押し込みます。MC3330R の両側のバッテリーリリースボタンがホームポジションに戻ったことを確認します。



6. 電源ボタンを押して、デバイスの電源をオンにします。

互換性

以下の表は、MC3330R と MC32N0 モバイル コンピュータおよびアクセサリの互換性を示しています。

| | MC3330R PP+ バッ テリ | MC32N0 PP バッテリー | MC3330R クレー ドル | MC32N0 クレー ドル | MC3330R バッテリ 充電器 | MC32N0 バッテリ 充電器 |
|--------------------------------|-------------------------|-----------------------|----------------------|---------------------|------------------------|-----------------------|
| MC3330 R モバイ ルコン ピュータ | あり | あり | あり | 有効ア ダプタ あり | N/A | N/A |
| MC32N0 モバイル コン ピュータ | なし | あり | なし | あり | N/A | N/A |
| MC3330 R PP+ バッテリー | N/A | N/A | あり | なし | あり | なし |
| MC32N0 PP バッ テリ | N/A | N/A | あり | あり | あり | あり |

- MC3330R モバイル コンピュータは、すべてのバッテリー (MC3330R PowerPrecision+ および MC32N0 PowerPrecision) と互換性があります。
- MC3330R モバイル コンピュータはすべてのクレードルに対応しています。
- MC32N0 クレードル スロットを使用するには、追加のアダプタが必要です。ただし、充電機能のみで、通信機能は提供されません。
- MC3330R バッテリ 充電 スロットは、すべてのバッテリー (MC3330R PowerPrecision+ および MC32N0 PowerPrecision) と互換性があります。
- MC32N0 モバイル コンピュータは MC3330R クレードルと互換性はありません。

バッテリーの比較

以下の表は、MC3330R バッテリーと MC32N0 バッテリーの比較を示しています。

| 機能 | MC32N0 | MC3330R |
|---------------------------------|----------------|-----------------|
| バッテリーのタイプ | PowerPrecision | PowerPrecision+ |
| Zebra と PowerPrecision+ の型押し風ロゴ | なし | あり |
| バックラベル | グレー | 青色 |

バッテリーの互換性

- MC3330R PowerPrecision+ バッテリーは、すべての MC3300R モバイル コンピュータおよびアクセサリと互換性があります。
- MC3330R PowerPrecision+ バッテリーは、MC32N0 モバイル コンピュータおよびアクセサリと互換性ありません。
- MC32N0 PowerPrecision バッテリーは、すべての MC32N0 モバイル コンピュータおよびアクセサリと互換性があります。
- MC32N0 PowerPrecision バッテリーは、すべての MC3300R モバイル コンピュータおよびアクセサリと互換性があります。

MC3330R の充電

MC3330R や予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

| 説明 | 部品番号 | 充電 | | 通信 | |
|---|--|------------------|--|-----|----------|
| | | バッテリー (デバイス内) | 予備バッテリー | USB | Ethernet |
| 1 スロット USB 充電クレードル (バッテリー充電器付き) | CRD-MC33-2SUCHG-01 | 有効 | 有効 | 有効 | 無効 |
| 5 スロット充電専用 ShareCradle | CRD-MC33-5SCHG-01 | 有効 | 無効 | 無効 | 無効 |
| 5 スロット Ethernet ShareCradle | CRD-MC33-5SETH-01 | 有効 | 無効 | 無効 | 有効 |
| 4 スロット充電 ShareCradle (4 スロット バッテリー充電器付き) | CRD-MC33-4SC4BC-01 | 有効 | 有効 | 無効 | 無効 |
| 4 スロット Ethernet ShareCradle (4 スロット バッテリー充電器付き) | CRD-MC33-4SE4BC-01 | 有効 | 有効 | 無効 | 有効 |
| 4 スロット予備バッテリー充電器 | SAC-MC33-4SCHG-01 | 無効 | 有効 | 無効 | 無効 |
| 20 スロット予備バッテリー充電器 | SAC-MC33-20SCHG-01 | 無効 | 有効 | 無効 | 無効 |
| USB 充電ケーブル | CBL-MC33-USBCHG-01 | 有効 | 無効 | 有効 | 無効 |
| MC32N0 1 スロットクレードル (MC33XX クレードルアダプタ付き) | CRD3000-1001RR ADP-MC33- CRDCUP-01 | 有効 | 有効 (予備バッテリースロットでMC32N0バッテリーのみを充電) | 有効 | 無効 |

1. メインバッテリーを充電するには、充電アクセサリを適切な電源に接続します。
2. MC3330R をクレードルにセットするか、ケーブルを接続します。MC3330R の電源がオンになり、充電が開始されます。充電中は、充電/通知 LED が黄色で点滅し、充電が完了すると緑色で点灯します。

充電温度

バッテリーの充電は、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で行います。デバイスまたはクレードルは、常に安全かつ適切な方法で充電します。高温 (たとえば、約 +37°C (+98°F)) の場所では、デバイスまたはクレードルはバッテリー充電の有効/無効を交互に短時間で切り替えて、バッテリーを許容可能な温度に保つことができます。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスやクレードルの LED にエラーが表示されます。

予備バッテリーの充電

1. 予備バッテリー スロットに、予備バッテリーを挿入します。
2. バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。

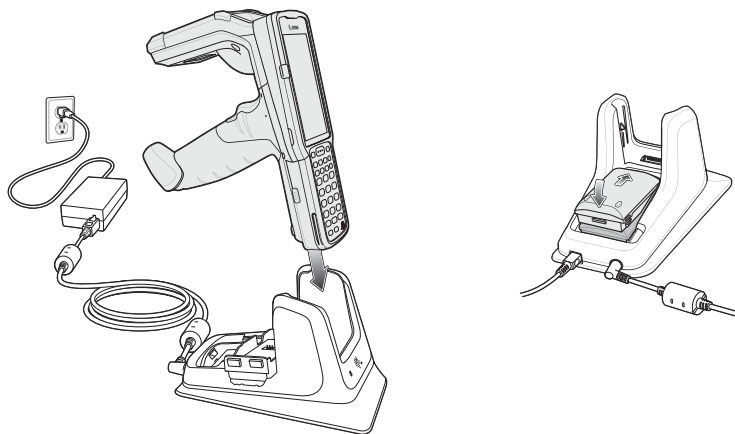
充電中であることを示す、予備バッテリー充電 LED が点滅します。充電インジケータについては、以下を参照してください。

| 状態 | インジケータの意味 |
|----------------------------|---|
| 消灯 | バッテリーが充電されません。 バッテリーが正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。 クレードルに電源が供給されていません。 |
| 黄色でゆっくり点滅 (3 秒ごと) | バッテリーは充電中ですが、完全に空になっており、まだデバイスを使用するには十分な充電がされていません。 |
| 黄色で点灯 | バッテリーが充電中です。 |
| 緑色の点灯 | バッテリーの充電が完了しました。 |
| 赤色ですばやく点滅 (1 秒間に 2 回点滅) | 充電エラーです。次のような場合に、この状態になります。 温度が低すぎるか、高すぎます。 充電完了までの時間が長すぎます (通常は、8 時間)。 |
| 赤色の点灯 | 予備バッテリーが充電中です。バッテリーの寿命が近づいています。 充電が完了しました。バッテリーの寿命が近づいています。 |

1 スロット USB 充電クレードル

1 スロット USB 充電クレードルには、次のような機能があります。

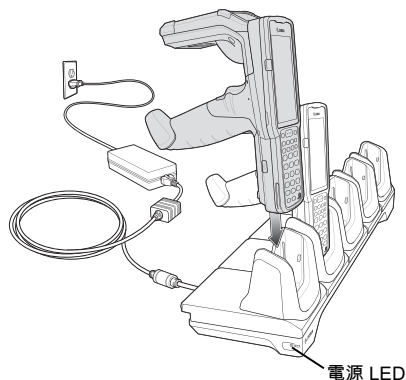
- モバイル コンピュータおよびバッテリーの充電用に 9 V の DC 電力を供給する。
- 予備バッテリーの充電用に 4.2 V の DC 電力を供給する。
- モバイル コンピュータとホスト コンピュータやその他の USB デバイス (プリンタなど) の間のデータ通信用に USB ポートを提供する。
- モバイル コンピュータとホスト コンピュータの間で情報を同期する。カスタマイズされたソフトウェアやサードパーティ製のソフトウェアを使用すれば、モバイル コンピュータと会社のデータベースを同期することも可能です。
- 以下のバッテリーと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



5 スロット充電専用 ShareCradle

5 スロット充電専用 ShareCradle には、次のような機能があります。

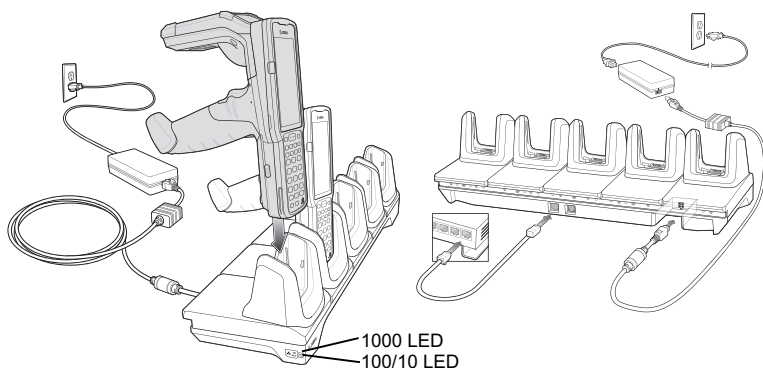
- モバイル コンピュータの動作およびバッテリーの充電用に 9 V の DC 電力を供給する。
- 最大 5 台のモバイル コンピュータを同時に充電する。
- 以下のバッテリーを使用するデバイスと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



5 スロット Ethernet ShareCradle

5 スロット Ethernet ShareCradle には、次のような機能があります。

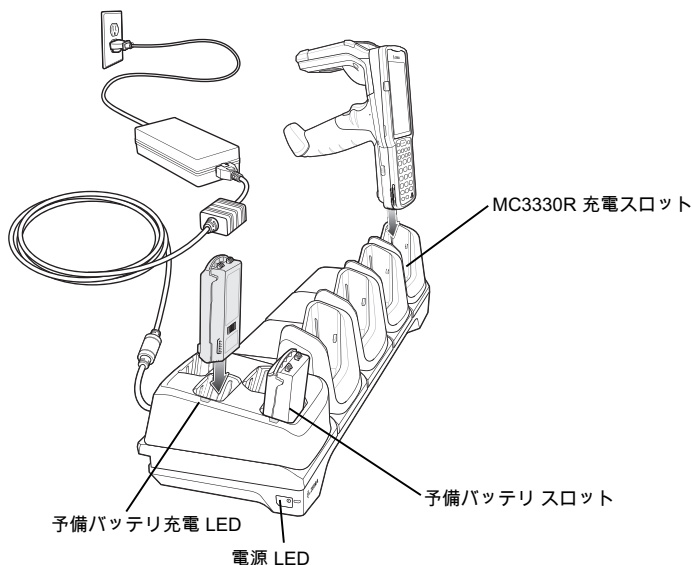
- モバイル コンピュータの動作およびバッテリーの充電用に 9 V の DC 電力を供給する。
- 最大 5 台のモバイル コンピュータを同時に充電する。
- 以下のバッテリーを使用するデバイスと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



4 スロット ShareCradle (4 スロット バッテリ充電器付き)

4 スロット ShareCradle (4 スロット バッテリ充電器付き) には、次のような機能があります。

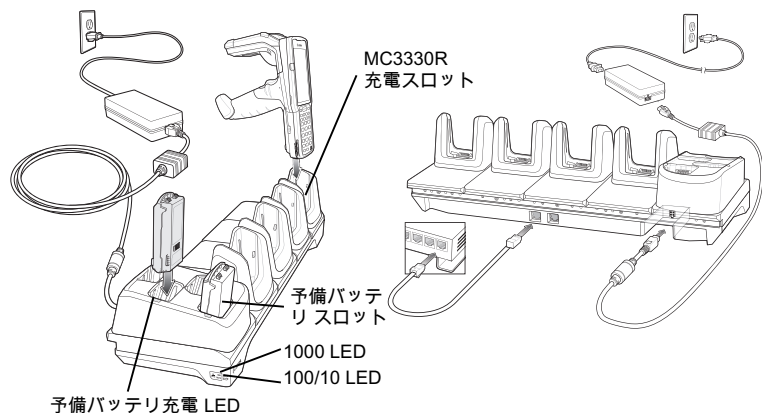
- モバイル コンピュータの動作およびバッテリーの充電用に 9 V の DC 電力を供給する。
- 予備バッテリーの充電用に 4.2 V の DC 電力を供給する。
- 最大 4 台のモバイル コンピュータと 4 台の予備バッテリーを同時に充電する。
- 以下のバッテリーと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



4 スロット Ethernet ShareCradle (4 スロット バッテリー充電器付き)

4 スロット Ethernet ShareCradle (4 スロット バッテリー充電器付き) には、次のような機能があります。

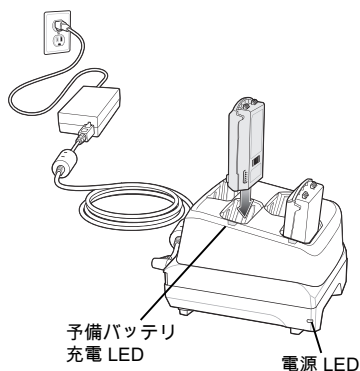
- モバイル コンピュータの動作およびバッテリーの充電用に 9 V の DC 電力を供給する。
- 予備バッテリーの充電用に 4.2 V の DC 電力を供給する。
- 最大 4 台のモバイル コンピュータと 4 台の予備バッテリーを同時に充電する。
- 以下のバッテリーと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



4 スロット予備バッテリー充電器

4 スロット予備バッテリー充電器には、次のような機能があります。

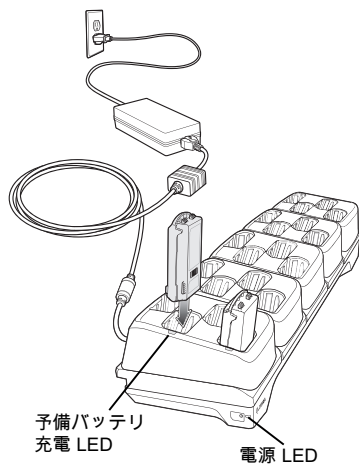
- 最大 4 個の MC3330R の予備バッテリーを充電する。
- 予備バッテリーの充電用に 4.2 V の DC 電力を供給する。
- 以下のバッテリーと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



20 スロット予備バッテリー充電器

20 スロット予備バッテリー充電器には、次のような機能があります。

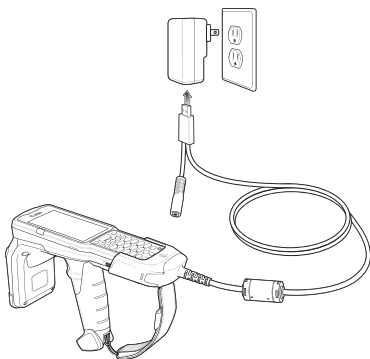
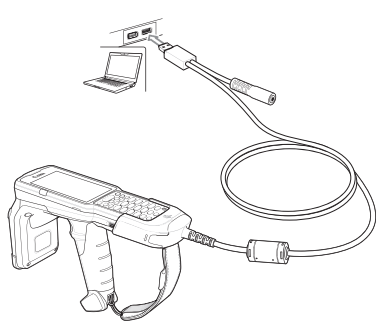
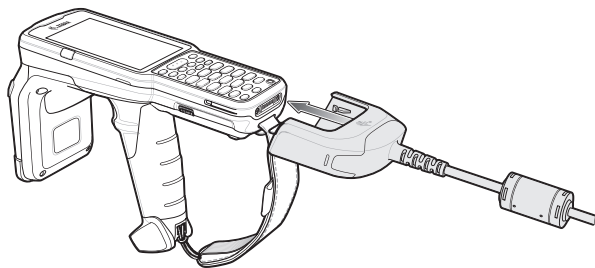
- 最大 20 個の MC3330R の予備バッテリーを充電する。
- 予備バッテリーの充電用に 4.2 V の DC 電力を供給する。
- 以下のバッテリーと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



USB 充電ケーブル

USB 充電ケーブルは、次を行います。

- バッテリーの充電に必要な 5 V の DC 電力を供給する。
- USB 経由で、デバイスに電源および/またはホスト コンピュータとの通信機能を供給する。
- 以下のバッテリーを使用するデバイスと互換性がある。
 - MC3330R 5200 mAh PowerPrecision+ 拡張バッテリー
 - MC32N0 5200 mAh PowerPrecision 拡張バッテリー



MC33XX 充電専用アダプタ

MC32N0 クレードルと MC3330R モバイル コンピュータとの下位互換性を保つために、MC33XX 充電専用アダプタを使用してください。

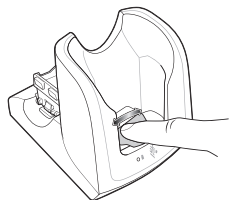
- MC33XX 充電専用アダプタは、MC32N0 1 スロット USB クレードル、MC32N0 4 スロット充電専用クレードル、および MC32N0 4 スロット Ethernet クレードルをサポートします。
- MC33XX 充電専用アダプタは充電のみをサポートします。MC32N0 クレードルと一緒に使用しても通信は行えません。
- MC32N0 1 スロット USB クレードルは、デバイスを充電するために 5.4 V の DC 電力を供給します。
- MC32N0 1 スロット USB クレードル (MC33XX 充電専用アダプタ付き) は、MC3330R PowerPrecision+ 拡張バッテリーまたは MC32N0 PowerPrecision 拡張バッテリーを充電する MC3330R モバイル コンピュータと互換性がありますが、MC32N0 1 スロット USB クレードルの予備バッテリー スロットは、MC32N0 PowerPrecision バッテリーのみと互換性があります。

MC33XX 充電専用アダプタの取り付け

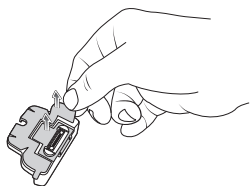
MC33XX 充電専用アダプタを取り付けるには、次の手順に従います。

1. アルコール ウェット ティッシュを指で前後に動かして、MC32N0 クレードルと端子をクリーニングします。

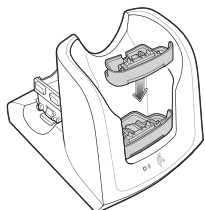
クリーニングの詳細については、『MC33XX Mobile Computer User Guide』の「Maintenance and Troubleshooting」の章を参照してください。



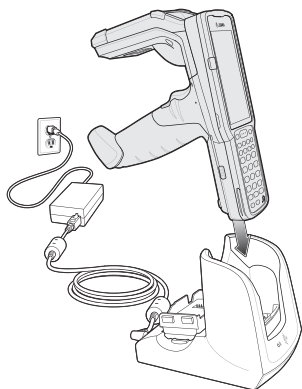
2. アダプタの背面から接着テープをはがして取り外します。



3. アダプタを押し下げて MC32N0 クレードルに入れ、クレードルの下部に装着します。



4. MC32N0 クレードルに MC3330R デバイスを装着します。



スキャン

MC3330R では、次のデータ読み取りオプションを提供します：
SE4750-SR 2D イメージャ

イメージャによるバーコード読み取り

バーコード データを読み取るには、次の手順に従います。

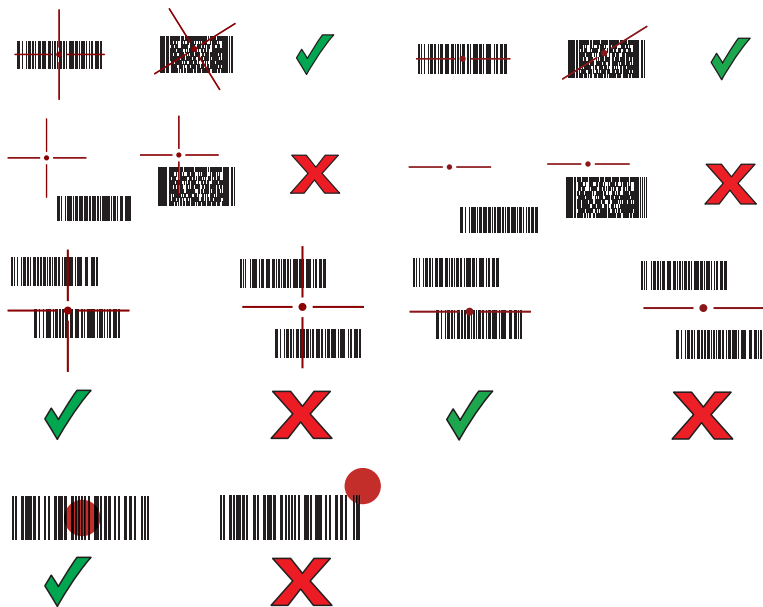
1. アプリケーションがデバイスで開かれていることと、テキスト フィールドがフォーカスされている (テキスト カーソルがテキスト フィールドにある) ことを確認します。
2. デバイスの先端をバーコードの方に向けます。
3. スキャン ボタンまたはトリガを押し続けます。

照準を合わせるための赤色のレーザー照準パターンがオンになります。

4. 照準パターンの十字の領域にバーコードが納まっていることを確認します。照準ドットは明るい照明条件下で表示性能を向上させるために使用されます。スキャン LED が緑色で点灯してピープ音が鳴り (デフォルト設定の場合)、バーコードが正常に読み取られたことを示します。

✓ **注** スキャン照準パターンの外観は、スキャナの設定によって異なる場合があります。

デバイスがピック リスト モードの場合、デバイスは十字の照準の中心がバーコードに当たるまでバーコードを読み取りません。



5. スキャン ボタンまたはトリガを放します。

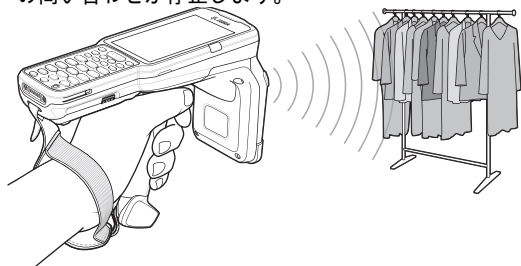
6. バーコード コンテンツ データが、テキスト フィールドに表示されます。

最適な RFID タグの読み取り

RFID タグを読み取るには、次の手順に従います。

1. RFID リーダー アプリケーションを使用して、タグの読み取りを有効にします。サンプル アプリケーションの場合は、[RFID リーダー] アイコンをタップしてください。
2. タグの向きに応じて、横方向または垂直方向でタグにデバイスを向けます。タグとアンテナの間の距離は、おおよその読み取り範囲です。
3. トリガを押すか、アプリケーションの画面上の [Read] (読み込み) コマンドをタップすると、通信距離内にあるすべての RFID タグへ問い合わせ信号が送られ、検出された新しい各タグからデータが読み取られます。

4. トリガを放すか、[Stop Read] (読み取り停止) コマンドをタップすると、タグの問い合わせが停止します。



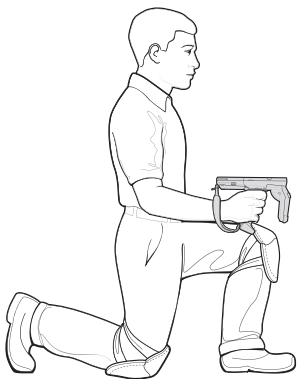
人間工学に関する考慮事項

作業時は適度な休憩を取ることを推奨します。

直立してスキャンする場合の最適姿勢



スキャン位置が低い場合の最適姿勢



左右の膝を交互に使用してください。

スキャン位置が高い場合の最適姿勢

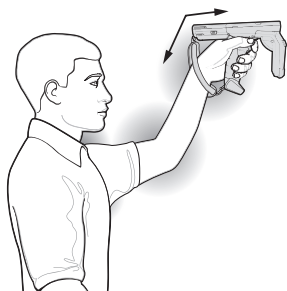


左右の手を交互に使用してください。

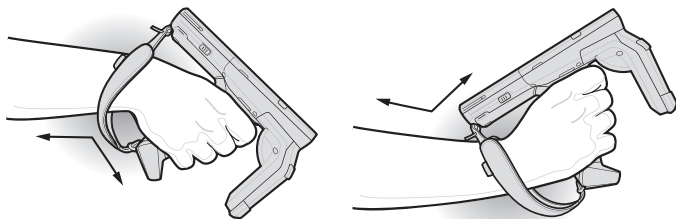
腰を曲げて作業しないでください



無理に腕を伸ばさないでください



手首を極端に曲げないでください



規制に関する情報

このデバイスは、Zebra Technologies Corporation により認定されています。

このガイドはモデル番号 **MC3300R** に適用されます。

Zebra のデバイスはすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。

各言語での情報は、弊社ウェブサイト (www.zebra.com/support) でご確認ください。

Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

定格最大動作温度: 50°C



注意 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリーパック、バッテリー充電器のみを使用してください。

濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリーを充電しないでください。コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。

Bluetooth® 無線テクノロジー

本機器は、承認済みの Bluetooth® 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、www.bluetooth.org/tpg/listings.cfm を参照してください。

無線機器に関する各国の承認

次の国および地域において無線の使用に関する承認を受けたデバイスには、規制マークが貼付されます。米国、カナダ、日本、中国、韓国、オーストラリア、および欧州¹。

その他の国のマークについては、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は、www.zebra.com/doc から入手できます。

注¹: 欧州には次の国々が含まれます。オーストリア、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国。



注意 規制の承認を受けていないデバイス进行操作することは違法です。

各国におけるローミング

本製品には国際ローミング機能 (IEEE802.11d) が組み込まれています。この機能により、特定の国内で適切な通信チャネルを選択できるようになります。

Wi-Fi ダイレクト

操作は、使用する国のサポート対象として次のチャネル/帯域幅に制限されます。

- チャネル 1 ~ 11 (2412 ~ 2462MHz)
- チャネル 36 ~ 48 (5150 ~ 5250MHz)
- チャネル 149 ~ 165 (5745 ~ 5825MHz)

動作周波数 - FCC および IC

5GHz のみ

カナダ産業省の宣言:

注意: 5150 ~ 5250MHz の周波数帯では、同一チャネルのモバイル サテライトシステムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、このデバイスを屋内でのみ使用するようしてください。高出力レーダーは、5250 ~ 5350MHz 周波数帯および 5650 ~ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

Avertissement: Le dispositif fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz est réservé uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux. Les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bands 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

2.4 GHz のみ

米国内において 802.11 の利用可能なチャネルは 1 ~ 11 です。チャネルの範囲はファームウェアにより制限されています。

健康および安全に関する推奨事項

人間工学に基づく推奨事項



注意 人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生/安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を常に改善してください。

車両への設置

自動車の電子システム（安全システムなど）が正しく取り付けられていない場合、または十分にシールドされていない場合、RF 信号の影響を受ける場合があります。この点については、車両の製造業者または販売代理店にご確認ください。また、車両に追加設置した機器については、その製造業者にもご確認ください。

エアバッグは勢いよく膨らみます。取り付けられている機器やポータブルの無線機器を含むあらゆる装置を、エアバッグの上またはエアバッグの取り付け領域に設置しないようにしてください。車内用無線機器を適切な場所に設置しないと、エアバッグが膨らんだときに深刻な身体的損傷を負う可能性があります。

道路から視線をそらさなくても操作できるように、デバイスは手の届く範囲に設置してください。

注：公道で電話を受けた時点でクラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させたりする警告装置への接続は、禁止されています。



重要 設置や使用前に、フロントガラスへの取り付けおよび機器の使用に関する各地域の法律を確認してください。

安全に設置するための注意点

- 運転者の視界を遮ったり、車の運転の支障となったりする場所に電話を置かないでください。
- エアバッグを覆わないでください。

路上での安全

運転中は、デバイスに気を取られたり、使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索したりしていると、運転上の安全性が損なわれます。

運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。運転時の無線機器の使用に関する各地域の法律および規制を確認してください。それらの規制に常に従う必要があります。

無線機器を運転席で使用する場合は、常識の枠を越えないようにし、次の点に留意してください。

1. お使いの無線機器およびその機能(短縮ダイヤルやリダイヤルなど)について熟知すること。このような機能を使用できる場合は、道路に注意を払いながら電話をかけることができます。
2. ハンズフリー機器を使用できる場合は、使用すること。
3. 電話の話し相手に運転中であることを告げること。交通が混雑している場合、または危険な気象状態にある場合は、必要に応じて電話を中断してください。雨、みぞれ、凍結、および交通渋滞は、危険な状態と言えます。
4. 交通量を見極め、最適な状態で電話をかけること。可能であれば、移動していないとき、または運転する前に電話をかけてください。また、自動車を停めているときに電話をかけるようにしてください。移動中に電話をかける必要がある場合は、ダイヤルを数回押すごとに道路とミラーを確認するようにします。
5. ストレスが多い会話や感情的な会話は、気が散ることがあるので避けること。電話の相手に自分が運転中であることを理解してもらい、気が散る可能性のある話題は中断してください。
6. 助けが必要な場合は、携帯電話を利用すること。火事、交通事故、または医療緊急時は、救急サービス(米国では 911、欧州では 112)または各地域の緊急電話番号に電話してください。携帯電話からこれらの番号への通話は無料です。また、セキュリティコード、ネットワーク、SIM カードの有無に関係なく通話できます。

7. 緊急時は、人命保護のために携帯電話を利用すること。交通事故、犯罪、その他の人命にかかわる重大な緊急事態を目撃した場合は、救急サービス(米国では 911、欧州では 112) または各地域の緊急電話番号に電話してください。
8. 必要に応じて、路上支援サービスや、携帯電話用の特殊な非緊急サービスを利用すること。危険を伴わない車両故障、故障信号、負傷者のいない小規模な交通事故、または盗難車を発見した場合は、路上支援サービスや携帯電話用の非緊急サービスに電話してください。

無線機器業界では、運転中の無線機器/携帯電話の安全使用を呼びかけています。



無線機器の使用上の注意

無線機器の使用に関わるすべての警告文をよくお読みください。

潜在的に危険な環境 - 車両での使用

燃料貯蔵所や化学製品工場、空気中に化学物質や粒子(種子、ほこり、金属粉など)を含む場所、または通常、自動車のエンジンを切るように義務付けられている場所では、無線機器の使用に関する規制に従う必要があります。

航空機内での安全

空港または航空会社のスタッフの指示に従って、無線機器の電源を切ってください。お使いのデバイスに「フライトモード」などの機能が備わっている場合は、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。



病院での安全

無線機器は、無線周波エネルギーを送信するため、医療用電子機器に影響を与える可能性があります。

病院、クリニック、または医療施設の指示に従って、無線機器の電源を切ってください。このような指示は、電波の影響を受けやすい医療機器に対する干渉を防ぐためのものです。

ペースメーカー

ペースメーカーの製造業者は、ペースメーカーへの干渉を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーを 15cm (6 インチ) 以上離すように推奨しています。この推奨内容は、Wireless Technology Research が独自に行った研究や推奨事項と一致しています。

ベースメーカーの使用者:

- 無線機器の電源が入っている場合は、常に、ベースメーカーから 15cm (6 インチ) 以上離してください。
- 無線機器を胸ポケットに入れしないでください。
- ベースメーカーの誤作動の可能性を最小限にするため、ベースメーカーの埋め込み部位と反対側の耳で通話してください。
- 干渉が発生していると思われる場合は、無線機器の電源を切ってください。

その他の医療機器

かかりつけの医師または医療機器の製造業者にお問い合わせのうえ、ワイヤレス製品が医療機器に干渉しないかどうかを確認してください。

無線周波放射に関するガイドライン

安全に関する情報

無線周波放射の抑制 - 適切な使用

デバイスの操作は、必ず指示に従って行ってください。

国際的規格

本デバイスは、無線機器から発生する電磁場に人体がさらされた場合に関して、国際的に認知された標準値を満たしています。電磁場に人体がさらされた場合の「国際的な」情報については、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は www.zebra.com/doc から入手できます。

無線機器から放射される電磁波工エネルギーの安全性の詳細については、www.zebra.com/responsibility (「Corporate Responsibility」の下の項目) を参照してください。

欧州

ハンドヘルド機器

このデバイスは、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。EU の制限に準拠するため、Zebra がテストし、ベルト クリップ、ホルスタおよび類似のアクセサリを使用してください。

米国

配置場所に関する宣言

FCC の無線周波放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

ハンドヘルド機器

このデバイスは、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。FCC の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルト クリップ、ホルスタおよび類似のアクセサリを使用してください。サードパーティ製のアクセサリは FCC の無線周波放射制限値に準拠していない場合があるため、使用しないでください。

このデバイスは、通常のハンドヘルド機器の動作環境でテストされています。FCC では、無線周波放射に関する FCC のガイドラインに従って評価されたあらゆる SAR レベルに基づいて、この種の電話に対し、機器の認証を行っています。この種の電話に関する SAR 情報は、FCC の文字が付いているファイル、および <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid> の「Display Grant」セクションに掲載されています。

サードパーティ製のアクセサリは無線周波放射に関する FCC のガイドラインに準拠していない場合があるため、使用しないでください。

カナダ

このデバイスは、通常のハンドヘルド機器の動作環境でテストされています。ISED では、ISED 無線周波放射のガイドラインに従って評価されたあらゆる SAR レベルに基づいて、この種の電話に対し、機器の認証を行っています。この種の電話に関する SAR 情報は、ISED の文字が付いているファイル、および <https://sms-sgs.ic.gc.ca/equipmentSearch/searchRadioEquipments> の「SAR Results」セクションに掲載されています。

サードパーティ製のアクセサリは無線周波放射に関する ISED のガイドラインに準拠していない場合があるため、使用しないでください。

Cet appareil a été testé pour une opération manuelle typique. L'ISED a approuvé ces modèles de téléphones avec tous les niveaux SAR déclarés évalués conformément aux directives d'exposition RF ISED. L'information SAR sur ces modèles de téléphones est en mémoire avec l'ISED et peut être trouvée dans la section Résultats SAR de <https://sms-sgs.ic.gc.ca/equipmentSearch/searchRadioEquipments>.

L'utilisation d'accessoires tiers peut ne pas garantir la conformité aux exigences d'exposition RF ISED, et devrait être évitée.

無線周波放射に関する ISED のガイドラインに準拠するために、ユーザーは RFID 機器の送信アンテナの前面を周囲の人から少なくとも 55mm 離してください。

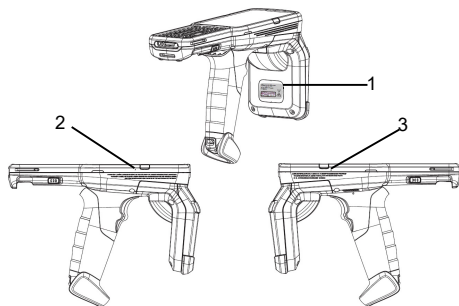
レーザー機器

Class 2 のレーザー スキャナには、低出力の可視光ダイオードが使用されています。太陽などの非常に明るい光源と同様、光線を直接見ないようにしてください。Class 2 のレーザーを瞬間的に浴びることが危険かどうかは判明していません。



注意 本書に明記されていない方法で操作部の使用、調整または操作手順を実行すると、危険なレーザー光を浴びる可能性があります。

スキャナに貼付されているラベル



ラベルには次のように記載されています。

1. レーザー光線をのぞきこまないでください。
2. 注意 - 開くと、Class 2 レーザー光が照射されます。光線を見つめないでください。
3. 本製品は、21CFR1040.10 および 1040.11 (2007 年 6 月 24 日付けのレーザー通告 50 項の規定を除く) および IEC/EN 60825-1:2014 に準拠しています。

LED 機器

IEC 62471:2006 および EN 62471:2008 に従い「リスク免除グループ (EXEMPT RISK GROUP)」に分類

パルス持続時間: 1.7 ミリ秒 (SE4750 搭載の MC3300R)


パルス持続時間: 連続波 (SE4850 搭載の MC3300R)

電源について

次の電気定格を備えた Zebra 承認済みの Nationally Recognized Test Laboratory (NRTL) 規格の ITE (LPS/SELV) 電源のみを使用してください。出力 DC 5V、最小 2.5A (最高周囲温度 50°C 以上) 以外の電源を使用した場合、この機器に対する承認事項はすべて無効になります。また、危険な場合があります。

バッテリー

台湾 - リサイクル

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者および輸入業者に対し、販売、 「**廃電池請回収**」景品、またはプロモーション目的で使用する電池にリサイクルマークの表示を義務付けています。バッテリーの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

バッテリーに関する情報



注意 適切ではないタイプのバッテリーと交換すると、爆発のおそれがあります。
使用済みのバッテリーは、指示に従って廃棄してください。

認定されたバッテリーのみを使用してください。バッテリー充電機能付きのアクセサリが、以下のバッテリーモデルでの使用を承認されています。

- モデル BT-000337 (DC 3.7V、5200mAh)

Zebra が認定した充電式バッテリーパックは、業界内の高基準に適合するように設計・製造されています。

ただし、バッテリーの寿命や保管期間には限界があり、これらは条件によって異なります。バッテリーパックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。

バッテリーを6か月以上保管すると、バッテリーの総合的な品質に修復不能な劣化が生じる可能性があります。バッテリーを保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリーを1年以上保管する場合は、1年に1回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。

駆動時間が極端に短くなった場合は、新品のバッテリーに交換してください。

Zebra のバッテリーには、標準で1年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはバーコード スキャナに付属している場合でも同様です。Zebra バッテリーの詳細については、www.zebra.com/batterybasics を参照してください。

バッテリーの安全に関するガイドライン

- 機器を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質や薬品を置かないでください。業務環境以外で機器を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。
- バッテリーの使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリーを正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイスのバッテリーを充電する場合は、バッテリーと充電器の温度を 0°C ~ +40°C (32°F ~ 104°F) に保つ必要があります。
- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてのご質問は、Zebra サポートにお問い合わせください。
- USB ポートを充電用の電源として利用するデバイスは、USB-IF のロゴのある製品が、USB-IF コンプライアンス プログラムで認証された製品のみ接続することができます。
- 分解または外殻を開くこと、粉碎、屈曲または変形、穿孔、もしくは切断を行わないでください。
- バッテリー駆動式のデバイスを硬い地面に落とすと、バッテリーがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリーをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリー ターミナルに接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリー内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または曝露、または火、爆発あるいはその他の危険物への曝露を行わないでください。
- 駐車中の車両内、またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性のある場所あるいはその近くに、機器を放置または保管しないでください。バッテリーを電子レンジや乾燥機に入れないでください。

- 児童がバッテリーを使用する場合は、保護者の監督が必要です。
- 使用済みの充電式バッテリーは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリーを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリーを飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合は、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 機器またはバッテリーの破損が疑われる場合は、Zebra サポートに検査を依頼してください。

無線電波干渉についての要件 - FCC

注: 本機器は、FCC ルール第 15 部に定められた Class B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、住居内での有害な電波干渉に対する妥当な保護を提供するために規定されたものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射する可能性があります。指示に従わずに設置および使用した場合、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波干渉が発生しないことを保証するものではありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波干渉を引き起こし、機器の電源のオン/オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変える
- 本機器と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本製品を接続する
- 販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

無線送信機 (第 15 部)

このデバイスは、FCC 規制第 15 部に準拠しています。このデバイスの動作は、次の 2 つの条件を前提としています。(1) このデバイスは有害な干渉を発生させません。(2) このデバイスは、誤動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けません。

無線電波干渉についての要件 - カナダ

Innovation, Science and Economic Development Canada ICES-003 準拠ラベル:
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

無線送信機

このデバイスは、カナダ産業省のライセンス免除 RSS に準拠しています。このデバイスの動作は、次の 2 つの条件を前提としています。(1) このデバイスは干渉を発生させません。(2) このデバイスは、誤動作の動作の原因となり得る干渉も含め、あらゆる干渉の影響を受けます。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radio électrique subi même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

ラベルのマーク: 無線認可の前の「IC:」という語は、カナダ産業省技術仕様に適合していることのみを示しています。

Etiquette de marquage: Le terme "IC" avant la certification radio signifie que le produit est compatible avec le spécification Industrie Canada.

CE マークと欧州経済地域 (EEA)

EEA 地域で 5GHz 帯の無線 LAN を使用する場合、以下の制限があります。

- 5.15 ~ 5.35GHz の周波数帯では、この機器を屋内でのみ使用すること

準拠の宣言

Zebra は、本無線機器が欧州議会および欧州委員会の指令 2014/53/EU および 2011/65/EU に準拠することを宣言します。EU の「適合宣言」文書の全文は、www.zebra.com/doc から入手できます。

韓国: Class B ITE の警告声明

| | |
|---------------------------|---|
| 기종별 | 사용자안내문 |
| B급 기기 (가정용 방송통신기자재) | 이 기기는 가정용 (B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다. |

その他の国

オーストラリア

オーストラリアでは、周波数帯 5.60 ~ 5.65GHz における 5GHz 帯の無線 LAN の使用が制限されています。

ブラジル

Declarações Regulamentares para MC3300R - Brasil

Nota: A marca de certificação se aplica ao Transceptor, mod MC3300R. Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em Sistemas devidamente autorizados.

Para maiores informações sobre ANATEL consulte o site: www.anatel.gov.br.

Este produto está homologado pela Anatel, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução n°242/2000 e atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência, de acordo com as Resoluções n° 303/2002 e 533/2009.

チリ

Conforme a Resolución 755 parte j.1), se ajustará el dispositivo a operar en interiores en las siguientes bandas con una potencia máxima radiada no superior a 150mW:

2.400 a 2.483,5MHz

5.150 a 5.250MHz

5.250 a 5.350MHz

5.470 a 5.725MHz

5.725 a 5.850MHz

Además, de acuerdo con Resolución 755, para la banda 5.150 a 5.250 MHz la operación del equipo estará restringida al interior de inmuebles y la densidad de potencia radiada máxima no excederá 7,5mW/MHz en cualquier banda de 1MHz o su valor equivalente de 0,1875mW/25 kHz en cualquier banda de 25 kHz.

Para la función UHF RFID, se ajustará el dispositivo a operar en el interior de inmuebles en la banda de 915 a 928 MHz con una potencia máxima radiada no superior a 100 mW, conforme a Resolución 755 parte Art 1. j3).

中国

通过访问以下网址可下载当地语言支持的产品说明书

www.zebra.com/support

锂电池安全警示语：

警告：请勿拆装，短路，撞击，挤压或者投入火中

注意：如果电池被不正确型号替换，或出现鼓胀，会存在爆炸及其他危险

请按说明处置使用过的电池

电池浸水后严禁使用

合格证：



ユーラシア関税同盟

Евразийский Таможенный Союз

Данный продукт соответствует требованиям знака ЕАС.



香港

HKTA1039 に従い、5.15GHz ~ 5.35GHz の周波数帯は屋内操作専用です。

メキシコ

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

韓国

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다

台湾

臺灣

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

應避免影響附近雷達系統之操作

公司資訊

台灣斑馬科技股份有限公司 / 台北市信義區松高路9號13樓

ウクライナ

Дане обладнання відповідає вимогам технічного регламенту №1057, № 2008 на обмеження щодо використання деяких небезпечних речовин в електричних та електронних пристроях.

タイ

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้ มีความสอดคล้องตามข้อกำหนดของ กทช.

トルコ - 準拠に関する WEEE 声明

EEE Yönetmeliğine Uygundur



電気電子機器の廃棄処理規制 (WEEE)

English: For EU Customers: All products at the end of their life must be returned to Zebra for recycling. For information on how to return product, please go to: www.zebra.com/weee.

Français : Clients de l'Union Européenne: Tous les produits en fin de cycle de vie doivent être retournés à Zebra pour recyclage. Pour de plus amples informations sur le retour de produits, consultez : www.zebra.com/weee.

Español: Para clientes en la Unión Europea: todos los productos deberán entregarse a Zebra al final de su ciclo de vida para que sean reciclados. Si desea más información sobre cómo devolver un producto, visite: www.zebra.com/weee.

Български: За клиенти от ЕС: След края на полезния им живот всички продукти трябва да се връщат на Zebra за рециклиране. За информация относно връщането на продукти, моля отидете на адрес: www.zebra.com/weee.

Deutsch: Für Kunden innerhalb der EU: Alle Produkte müssen am Ende ihrer Lebensdauer zum Recycling an Zebra zurückgesandt werden. Informationen zur Rücksendung von Produkten finden Sie unter www.zebra.com/weee.

Italiano: per i clienti dell'UE: tutti i prodotti che sono giunti al termine del rispettivo ciclo di vita devono essere restituiti a Zebra al fine di consentirne il riciclaggio. Per informazioni sulle modalità di restituzione, visitare il seguente sito Web: www.zebra.com/weee.

Português: Para clientes da UE: todos os produtos no fim de vida devem ser devolvidos à Zebra para reciclagem. Para obter informações sobre como devolver o produto, visite: www.zebra.com/weee.

Nederlands: Voor klanten in de EU: alle producten dienen aan het einde van hun levensduur naar Zebra te worden teruggezonden voor recycling. Raadpleeg www.zebra.com/weee voor meer informatie over het terugzenden van producten.

Polski: Klienci z obszaru Unii Europejskiej: Produkty wycofane z eksploatacji należy zwrócić do firmy Zebra w celu ich utylizacji. Informacje na temat zwrotu produktów znajdują się na stronie internetowej www.zebra.com/weee.

Čeština: Pro zákazníky z EU: Všechny produkty je nutné po skončení jejich životnosti vrátit společnosti Zebra k recyklaci. Informace o způsobu vrácení produktu najdete na webové stránce: www.zebra.com/weee.

Eesti: EL klientidele: kõik tooted tuleb nende eluea lõppedes tagastada taaskasutamise eesmärgil Zebra'ile. Lisainformatsiooni saamiseks toote tagastamise kohta külastage palun aadressi: www.zebra.com/weee.

Magyar: Az EU-ban vásárlóknak: Minden tönkrement terméket a Zebra vállalathoz kell eljuttatni újrahasznosítás céljából. A termék visszajuttatásának módjával kapcsolatos tudnivalóért látogasson el a www.zebra.com/weee weboldalra.

Svenska: För kunder inom EU: Alla produkter som uppnått sin livslängd måste returneras till Zebra för återvinning. Information om hur du returnerar produkten finns på www.zebra.com/weee.

Suomi: Asiakkaat Euroopan unionin alueella: Kaikki tuotteet on palautettava kierrätettäväksi Zebra-yhtiöön, kun tuotetta ei enää käytetä. Lisätietoja tuotteen palauttamisesta on osoitteessa www.zebra.com/weee.

Dansk: Til kunder i EU: Alle produkter skal returneres til Zebra til recirkulering, når de er udtjent. Læs oplysningerne om returnering af produkter på: www.zebra.com/weee.

Ελληνικά: Για πελάτες στην Ε.Ε.: Όλα τα προϊόντα, στο τέλος της διάρκειας ζωής τους, πρέπει να επιστρέφονται στην Zebra για ανακύκλωση. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με την επιστροφή ενός προϊόντος, επισκεφθείτε τη διεύθυνση www.zebra.com/weee στο Διαδίκτυο.

Malti: Għal klijenti fl-UE: il-prodotti kollha li jkunu waslu fl-aħħar tal-hajja ta' l-użu tagħhom, iridu jiġu rritornati għand Zebra għar-riciklaġġ. Għal aktar tagħrif dwar kif għandek tirritorna l-prodott, jekk jogħġbok żur: www.zebra.com/weee.

Românesc: Pentru clienții din UE: Toate produsele, la sfârșitul duratei lor de funcționare, trebuie returnate la Zebra pentru reciclare. Pentru informații despre returnarea produsului, accesați: www.zebra.com/weee.

Slovenski: Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Zebra za reciklažo. Za informacije o vračilu izdelka običajite: www.zebra.com/weee.

Slovenčina: Pre zákazníkov z krajín EU: Všetky výrobky musia byť po uplynutí doby ich životnosti vrátené spoločnosti Zebra na recykláciu. Bližšie informácie o vrátení výrobkov nájdete na: www.zebra.com/weee.

Lietuvių: ES vartotojams: visi gaminiai, pasibaigus jų eksploatacijos laikui, turi būti gražinti utilizuoti į kompaniją „Zebra“. Daugiau informacijos, kaip gražinti gaminių, rasite: www.zebra.com/weee.

Latviešu: ES klientiem: visi produkti pēc to kalpošanas mūža beigām ir jānogādā atpakaļ Zebra otrreizējai pārstrādei. Lai iegūtu informāciju par produktu nogādāšanu Zebra, lūdzu, skatiet: www.zebra.com/weee.

Türkçe: AB Müşterileri için: Kullanım süresi dolan tüm ürünler geri dönüşürme için Zebra'ya iade edilmelidir. Ürünlerin nasıl iade edileceği hakkında bilgi için lütfen şu adresi ziyaret edin: www.zebra.com/weee.

CMM 開示

この表は、中国 RoHS の要件に準拠するために作成されました。

| 部 件 名 称 (Parts) | 有害物質 | | | | | |
|--|-----------|-----------|-----------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 鉛 (Pb) | 汞 (Hg) | 鎘 (Cd) | 六价铬 (Cr(VI)) | 多溴联苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 金属部件 (Metal Parts) | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 电路模块 (Circuit Modules) | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 电缆及电缆组件 (Cables and Cable Assemblies) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 塑料和聚合物部件 (Plastic and Polymeric Parts) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 光学和光学组件 (Optics and Optical Components) | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 电池 (Batteries) | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |



本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。
(企业可在此处, 根据实际情况对上表中打“x”的技术原因进行进一步说明。)

限用物質含有情況標示聲明書

| 設備名稱：移動式電腦 Equipment name | | 型號 (型式) : MC3300R Type designation (Type) | | | | |
|------------------------------|--|--|-----------|----------------------------|---------------|-----------------|
| 單元 Unit | 限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols | | | | | |
| | 鉛 (Pb) | 汞 (Hg) | 鎘 (Cd) | 六價鉻 (Cr ⁺⁶) | 多溴聯苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 印刷電路板及電子組件 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 金屬零件 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 電纜及電纜組件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 塑料和聚合物零件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 光學與光學元件 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.



www.zebra.com

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。
©2018-2019 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

MN-003182-01JA 改訂版 B - 19 年 5 月